

■記者資料提供（令和4年2月4日）

（公財）神戸市産業振興財団 担当：経営企画部企画グループ 中村・前田

〈問合せ先電話番号〉TEL：078-360-3219

アフターコロナを見据えた旅館・宿泊業のあり方を全国の旅館・宿泊業経営者と共に考え、DXによる新しいビジネスモデルの創出を目指す！

観光・宿泊業向け『DXセミナー』参加者募集

1. 趣旨

（公財）神戸市産業振興財団では、3月8日（火曜）に観光・宿泊業向けDXセミナー「アフターコロナを見据えた旅館・宿泊業のあり方とは」～デジタルと日本の伝統・おもてなしの融合を目指して～を開催いたします。

DX導入に積極的に取り組んでこられた市内外の旅館・宿泊業経営者4名をパネリストに迎え、アフターコロナ時代を見据えたインバウンド対策や日本の伝統・おもてなしの向上をDX(デジタルトランスフォーメーション)を活用して実現するためには何が必要なのかを、パネルディスカッション形式で考えます。

当日は、会場参加に加えてオンライン配信を行い、全国の旅館・宿泊業経営者にもご視聴いただき、取り組み事例から自社へのDXの取り組みおよびビジネスモデル創出の参考としていただきます。

本セミナーは経済産業省の「地域新成長産業創出促進事業費補助金事業（地域産業デジタル化支援事業）※」の一環として開催いたします。

2. 開催概要

- 日時：令和4年3月8日（火曜）13時～15時 12時30分より受付開始
- 会場：有馬地域福祉センター2階会議室（神戸市北区有馬町字中ノ畑241-3 有馬温泉駅徒歩約6分）
- 対象：中小規模の旅館・宿泊業者・その他観光事業者等
- 定員：会場参加30名、オンライン参加 定員なし
- プログラム ※別添チラシ参照

【基調講演】「DXの推進について～現場と共創する企業のデジタルトランスフォーメーション～」

講師：黒木啓良氏（経済産業省近畿経済産業局地域経済部次世代産業・情報政策課長）

【パネルディスカッション】「旅館・宿泊業に求められる「人にやさしいDX」とは」

ファシリテーター：高橋一夫氏（近畿大学 経営学部 教授）

パネリスト(五十音順)

お名前	お役職	所在地
かないかずしげ 金井一篤氏	株式会社御湯所 代表取締役	有馬温泉(兵庫県)
こうたかまさあき 高鷹政明氏	株式会社山人 代表取締役	岩手湯川温泉(岩手県)
ながたゆうすけ 永田祐介氏	そざんきょう 蘇山郷 三代目館主	阿蘇内牧温泉(熊本県)
ふじたまさみつ 藤田勝光氏	株式会社 Feel Japan 代表取締役 CEO	FUJITAYA BnB(京都府)

- 参加費：無料
- 主催：（公財）神戸市産業振興財団
- 後援：神戸市

3. 申込方法

財団ホームページイベント情報 <https://www.kobe-ipc.or.jp/event/entry-1605.html> の申し込みフォームからお申込みください。

お電話（078-360-3219）でもお申込みいただけます。

4. お問い合わせ先

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目8-4 神戸市産業振興センター6階
(公財)神戸市産業振興財団 経営企画部企画グループ 中村・前田
電話：078-360-3219 FAX：078-360-1419

この資料は市政記者クラブ、経済記者クラブに同時提供しています。

※<参考>

「地域新成長産業創出促進事業費補助金事業（地域産業デジタル化支援事業）」とは
経済産業省が実施する「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域産業デジタル化支援事業）」は、地域経済をけん引する企業のデジタル化を支援し、地域の高生産性・高付加価値企業群を創出・強化することを目的としています。

具体的には、地域未来牽引企業等、事業管理機関、IT企業等が連携して取り組む、新事業実証（施策、顧客ヒアリング、事業性評価と改善）による地域産業のデジタル化のモデルケース創出、地域への横展開を目指すものです。

神戸市産業振興財団では、令和3年度に「デジタル技術を活用したナイトフロント集約化事業実証支援事業」が本事業に採択され、有馬温泉の株式会社御所坊によるナイトフロント集約化事業の実証とビジネスモデル化を伴走型で支援しています。

<会場地図>

[神戸市立有馬地域福祉センター - Google マップ](#)



令和4年
3月8日 火
 13:00~15:00
 12:30から
 受付開始

DX セミナー

観光・宿泊業
 向け



「アフターコロナを見据えた旅館・宿泊業のあり方とは」

～デジタルと日本の伝統・おもてなしの融合を目指して～

アフターコロナ時代を見据えたインバウンド対策や日本の伝統・おもてなしの向上をデジタルトランスフォーメーション(DX)を活用して実現するためには、何が必要なのかをパネルディスカッション形式で考えます。

定員
会場参加:30名
※満員になり次第締め切り
オンライン参加:
定員なし

参加費
無料

会場
神戸市立有馬地域福祉センター
2階会議室

神戸市北区有馬町字中ノ畑241-3
 有馬温泉駅から徒歩6分

対象
中小規模の旅館・宿泊業者・
その他観光事業者

主催
(公財)神戸市産業振興財団

後援
神戸市

基調講演 **DXの推進について**
 現場と共創する企業のデジタルトランスフォーメーション

経済産業省近畿経済産業局
 地域経済部次世代産業・情報政策課長
黒木 啓良氏

パネルディスカッション
旅館・宿泊業に求められる「人にやさしいDX」とは

株式会社御湯所 代表取締役
金井 一篤氏

岩手湯川温泉 山人 代表取締役
高鷹 政明氏

阿蘇内牧温泉 蘇山郷 三代目館主
永田 祐介氏

株式会社Feel Japan 代表取締役CEO
藤田 勝光氏

ファシリテーター：近畿大学 経営学部 教授 **高橋 一夫氏**



DXの推進について 現場と共創する企業のデジタルトランスフォーメーション

経済産業省近畿経済産業局
地域経済部
次世代産業・情報政策課長

くろぎ ひろよし
黒木 啓良 氏

情報政策課、次世代産業課、中小企業政策調査課等において
様々な業種の企業支援・調査を担当。創業・経営支援課長を
経て、令和3年4月から次世代産業・情報政策課長に就任。



パネルディスカッション

旅館・宿泊業に求められる「人にやさしいDX」とは

パネリスト

ごとうしよ
株式会社御湯所 代表取締役

かない かずしげ
金井 一篤 氏

兵庫県

有馬温泉最古の宿「御所坊」を運営する家族
に生まれ、幼少期より旅館運営を手伝う。
2013年、有馬温泉の高級旅館「御所別墅」
を運営する株式会社 御湯所の代表取締役
に就任。有馬温泉観光協会などを通じて、
有馬温泉の地域文化振興などにも携わる。



やまど
岩手湯川温泉 山人 代表取締役

こうたか まさあき
高鷹 政明 氏

岩手県

株式会社山人代表取締役。2009年
山仕事の達人をコンセプトにした「山人
-yamado-」OPEN。2019年じゃらんOF
THE YEAR【総合】東北エリア第1位受賞。
現在、西和賀町観光協会会長、湯田温泉峡
旅館組合長、西和賀町商工会副会長等。



そざんきょう
阿蘇内牧温泉 蘇山郷 三代目館主

ながた ゆうすけ
永田 祐介 氏

熊本県

熊本県阿蘇市内牧温泉で蘇山郷という創業70年の
老舗旅館を営む3代目。阿蘇市観光協会副会長、
阿蘇温泉観光旅館協同組合副理事長などを歴任。
九州北部豪雨、熊本地震という度重なる2度の激甚
災害から復興を果たし現在はこのコロナ禍の中でも
南阿蘇村に昨年10月にリゾートホテルを立ち上げた。



株式会社Feel Japan 代表取締役CEO

ふじた まさみつ
藤田 勝光 氏

京都府

神戸大卒。DENSO、島津製作所、香港駐在を経て、
株式会社Feel Japanを創業。FUJITAYABnB Bike&Yoga
はTripadvisor4年連続京都1位。観光庁「広域周遊
観光促進のための専門家」。京都ワーケーション協議
会共同代表。DMO、大学にて、世界一周の旅や起業論
の講義や、自治体にてアドバイス業務なども行っている。



ファシリテーター

近畿大学 経営学部 教授

たかはし かずお
高橋 一夫 氏

近畿大学経営学部教授、芸術文化観光専門職大学客員教授。1983年、
JTBA入社、07年流通科学大学教授。2012年より現職。東大阪のDMO理事長
兼職。著書『DMO-観光地経営のイノベーション』、『CSV観光ビジネス-
地域とともに価値を創る』など



申込方法 <①WEB・②お電話>

申込先: 神戸市産業振興財団

① WEBでのお申し込み

こちらのQRコードから
お申し込みください。



② お電話でのお申し込み

TEL (078) 360-3219

お問い合わせ

(公財)神戸市産業振興財団 経営企画部
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-4
神戸市産業振興センター6階

TEL(078)360-3219

新型コロナウイルス感染症対策

来場者の皆様には、マスクの着用と検温、手洗い、アルコール
消毒にご協力をお願い致します。国・自治体の定めるガイド
ライン等に基づいた感染症対策を実施致します。

※感染状況によりイベント等の自粛要請があった場合、開催方法の変更、中止に
関する情報は(公財)神戸市産業振興財団公式HPにてお知らせ致します。